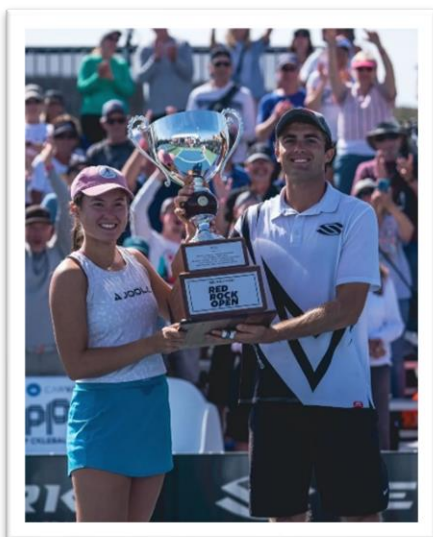


2024年6月20日
ピックルボール日本連盟



有明テニスの森がピックルボール国際大会の舞台へ。アメリカのトッププロも初来日。ZIPAIR & Japanet presents “PJJ ピックルボール チャンピオンシップス 2024 in Japan” powered by DIADEM を開催！6月20日からHP上で参加受付開始。
(<http://pickleball-japan.org>)

ピックルボール日本連盟（所在地：東京都渋谷区、理事長：林 裕子、以下「PJJ」）は、2024年12月12日から15日にかけて、アメリカのトッププロ選手も参加する国際大会、ZIPAIR & Japanet presents “PJJ ピックルボール チャンピオンシップス 2024 in Japan” powered by DIADEM を東京オリンピックのレガシーを引き継ぐ有明テニスの森公園で開催します。



日本、アメリカ、オーストラリア、アジアなどから約500人の選手が参加する予定です。世界ランキングトップ5のジェームズ・イグナトウィッチ、アナ・ブライトの来日決定！トッププロのショーイベントを見ることができるのはアジア初となります。参加受付をホームページ(<http://pickleball-japan.org>)で6月20日から開始します。

PJJは、国際大会の開催、ピックルボールの普及活動を通してピックルボールの楽しさを伝え、人のつながりを促進するインクルーシブな文化を育み、多様性に富んだ幸福度の高いコミュニティの実現を目指します。

ピックルボールは、1965年にアメリカで生まれた、テニス、バドミントン、卓球の要素を組み合わせたラケットスポーツです。他のスポーツに比べ習熟難易度が低く、老若男女問わず楽しめます。地域の練習に参加するとランダムに組み合わせを作りプレーするのが普通なので多くの人と知り合い、共に楽しめる社交性と多様性のあるスポーツと言えるでしょう。

その一方、戦略が重要な奥が深いスポーツで、アメリカでは3つのプロリーグが発足し、世界におけるマーケットサイズは2023年度14億7,000万ドル（約2,272億円）、2030年には29億1,000万ドル（4,500億円）になると予想されています。(*1)



アメリカではコロナ禍で爆発的に人気となり、競技人口は約900万人、一度でもプレーしたことがある人は約3,650万人。アメリカに住む人の6人に1人はプレーしたことになります。ビル・ゲイツ、エマ・ワトソン、レオナルド・ディカプリオもピククルボール愛好家として知られ、テニス界のレジェンド、マッケンロー、アガシ、グラフ、シャラポワが100万ドルの賞金をかけたピククルボールトーナメント「PICKLEBALL SLAM2」で対戦しました。大坂なおみ、NBAのレブロン・ジェームズもピククルボールのメジャーリーグチームに投資しています。日本でも2024年になりピククルボールに関する報道が増え注目を集めています。

(*1) MAXIMIZE MARKET RESEARCH PVT.LTD.調べ

<大会概要>

- 場所： 有明テニスの森公園（東京都江東区有明2丁目2-2）
- 期間： 2024年12月12日～15日（雨天予備日12月16日）
- 開催時間： 9：00～17：00（天候によりナイター延長の可能性あり）
- 主催/運営： ピククルボール日本連盟（東京都渋谷区広尾4-1-15-1404）
- 後援： アメリカ大使館
- 協力： OPA(オアフピククルボール協会)、WDCP(ワシントンDCピククルボール協会)、JASWDC（Japan America Society of Washington DC）、医療法人蜂友会
- 協賛： ZIPAIR、株式会社ジャパネットホールディングス、DIADEM、アフラック生命保険株式会社、株式会社アシックス、Selkirk、JOOLA、株式会社ヤクルト本社、東京潮見プリンスホテル、他

大会の詳細や登録方法、予定変更については、HP（<http://pickleball-japan.org>）をご覧ください。

<お問い合わせ先>

ピククルボール日本連盟

大会委員長/事務局長 田中 由紀

電話：+81-90-2528-4560

Email: contact@pickleball-japan.org